

プラスアルファが感動

秋晴の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
やっと少し涼しくなってきました。今月は「プラスアルファが感動」というお題で書きます。



代表取締役社長 吉田治伸

先日、ある大変偉い方と面談の機会がありました。
面談の時間はわずか15分ほどでしたが、玄関まで見送っていただき大変感動いたしました。時間にして、わずか2分ほど余分にお見送りしていただけただけでも、大変ていねいに対応された気分になりました。これって我々の仕事のヒントになると思いませんか？

当社の仕事は「3K」の仕事が多く、実は普通に作業しているだけで「感謝」されやすい仕事であります。しかしこの仕事も普通に行っているだけでは、「あなたにやってもらって良かった。」「コニックスにやってもらって良かった。」にならないのであります。私は、この（喜んでもらう、選んでもらう）プラスアルファが、「笑顔、挨拶、報連相、身だしなみ」だと思っています。ストレスの高そうに思える仕事だからこそ、ニコニコ、テキパキ仕事するだけで感動されるのであります。

毎日、2000人ものコニックスの制服を着た社員が、何万人もの方に見られて仕事をしております。ニコニコ、テキパキ仕事する人と、無愛想でダラダラ仕事する人のお給料はあまりかわらないかもしれません。しかし、仕事をする喜びは格段に前者のほうが上ではないでしょうか？

プラスアルファの重要性に気づき、コニックスの制服を着た社員はどこで見ても「カッコ良いね」と是非言われたいものです。